



SDGs 通信

「美しい地球を次の世代へ～」

Vol.7

SDGs 推進事務局

テストパルグループでは、おいしく、健康的なお食事を提供することはもちろん、その中で、積極的に技能実習生と共に、外国の方でも働きやすく、やりがいを感じてもらえるような環境づくりに努めています。

高齢者施設にて、インドネシアの技能実習生と一緒に インドネシアの郷土料理を提供しました！



バッソ（肉団子入り春雨スープ）

現地の肉団子は、非常にもちもちして弾力があるため、飲み込みやすいように日本人になじみ深い、やわらかな鶏つくねにしました。
写真では厚揚げと人参を使用しましたが、見た目には日本食感が出やすいので、現地で多用されているもやしに変更。
スープにスパイスを使うことで、インドネシアの雰囲気をしっかり出しました。



ブブルチャンドイル

（さつまいものココナッツミルクデザート）
実習生発案の現地のおやつ。
現地ではココナッツミルクを使った料理やスイーツが多く、癖のあるココナッツミルクでインドネシア感が出ますが、日本人が食べ慣れたさつまいもを使うことで、食べやすいおやつにしました。



（株）南テストパルで
技能実習生として活躍している
リスマとレスタさんです



技能実習生からは、調理中に、「インドネシアのにおいがする！」と声が上がっていました。
利用者様へ提供し喜んでいただくだけでなく、技能実習生2人にとっても故郷を思い出す良い取り組みになりました。